

## 11/10(火)に1学年分野別オンライン研修を実施しました！



講座7より

例年は東京方面の大学・企業等へ訪問していますが、新型コロナウイルス感染症が流行したため、今年はオンラインで研修を実施しました。全8講座の中から、各生徒が希望する2講座を教室で受講しました。研修の目的の一つは「質問力」を高めることです。質の高い質問を考えるためのワークシートを使い、講義後の質疑応答では非常に多くの生徒が画面越しでの質問に挑戦しました。また、最先端の研究や事業についての講義・演習を通じて、進路選択やキャリアについて考えるきっかけを得ることができました。

No.	研修依頼先	テーマ
1	東京大学 医科学研究所 ヒトゲノム解析センター	ゲノムデータ爆発とアルゴリズム (バイオインフォマティクス)
2	群馬大学 次世代モビリティ 社会実装研究センター	自動運転の歴史・課題・見通し
3	早稲田大学 人間科学学術院	コントと漫才の認知科学
4	株式会社SKYAH	真に持続可能な開発とソーシャルビジネス
5	かずさDNA研究所	DNAの基礎と生命倫理 二重螺旋のストラップ作製
6	国立感染症研究所	医師・研究者への道 コロナウイルス他の感染症
7	株式会社 ベネッセコーポレーション	企業理念や事業内容 高校生向けスマホアプリの開発
8	群馬県庁 統計課経済産業係	県庁の役割 演習「経済統計から景気を読み取る」

## &lt;生徒の感想より抜粋&gt;

バイオインフォマティクスの研究者の例から、一つの分野を極めるためには他分野の知識も兼ね備える必要があると気付きました。やりたいことを明確に一つに絞ることができず悩んでいましたが、様々な学問分野を融合した分野があることを知ることでよかったです。

(講座1)



講座1より

寄付というと、どうしても募金をイメージしてしまいましたが、本当に必要な「寄付」というのは、寄付する相手の主体的な行動への支援であるということが良く分かりました。その国を自らが支えているという自己肯定感は、人々のパフォーマンスを更に向上させると思うので、本当にこのプロジェクト(「Proudly from Africa」事業)は理に適ったものであると感じました。(講座4)